

# 12月議会日程

月日	会議名	会議室名	備考
11月30日(火)	本会議	議場	提案説明、総括質疑 一部議案は即日採決
12月1日(水)	建設企業委員会	第1委員会室	樋口議員担当
12月2日(木)	文教経済委員会	第1委員会室	上野議員担当
12月3日(金)	厚生委員会	第1委員会室	平良木議員担当
12月6日(月)	総務委員会	第1委員会室	橋爪議員担当
12月7日(火)	本会議	議場	一般質問
12月8日(水)	本会議	議場	一般質問
12月9日(木)	本会議	議場	一般質問
12月10日(金)	本会議	議場	一般質問
12月13日(月)	本会議	議場	一般質問
12月15日(水)	本会議	議場	討論、採決など

# 請願不採択で厳しい声 議会の姿勢問う質問あいつぐ

11月17日と18日には、通算5回目となる市議会主催の議会報告会が、市民プラザと希望館で行われました。

回を重ねるたびに市民の関心が高まり、市民目線からの鋭い指摘や質問がされてきましたが、今回は9月定例議会での「住宅リフォーム助成」創設に関する請願が否決されたことに、両会場とも冒頭から質問が相次ぎました。

否決の理由に、「多くの業界からの申し出ではない」としていることから、「個々の団体からの請願は取り上げられないのか」「請願の内容ではなく、請願者を評価していることになるがこれはあつてはならない。請願者を選択するような判断には憤りを感じる」といった指摘がされたものです。

このほかには、次のような質問や意見が出されました。

◆合併協議では財政規模は950億であるとされていた。実際には

## 市民目線でまちをまな指摘 議会主催 各地での議会報告会

予算規模は1100億を超えている。金はあるではないか。議会としてどのようになっているのか。どうして伸びたと考えているのか。

◆合併して5年たつたが、議会はどう検証しているのか。

◆社会福祉協議会の予算の使途はチェックしているのか。歳末助成金というが、これはおかしい。会費の値上げも提起されている。議会はどこまで把握しているのか。

◆決算審査は各委員の質疑だけではなく、議会としての意志が示されるようにすべきではないか。

◆決算は次の年度の予算に生かすべきもの。9月では遅い。早くするなど、決算審査のあり方そのものを変えていくべきではないか。

◆県により新幹線の資料で上越駅と糸魚川駅への停車本数の国の資料が出た。しかし、全車停車を前提に駅前開発がされている。在来線もしかり。委員会ではどのような議論になっているのか。

◆中心市街地に金を使うというが、議会はどう考えているか。合併時の約束の地域事業費が減らされることをどう考えているか。



11月20日、レインボーセンターで、「在来線の存続、地域の振興・発展をめざす地域の会連絡会の総会が開かれました。

この会は、北陸新幹線開通に伴い、JRから切り離される信越本線、北陸本線やほくほく線、大系線などの存続、地域振興を目的に設立された会です。総会では、仲田会長が、

## 在来線存続向け、運動強化を確認！

「在来線の公共交通としての役割は大きい。行政が責任をもつて存続すべきだ」と挨拶。その後、それぞれの会から一年の活動報告がありました。

大系線・北陸線を守る会からは「地域懇談会では、大系線は地域の宝、なくなつてしまつて初めてその存在が貴重だと感じるのではないかとこの声が出された」と報告されました。

また、高田を中心とした会の立ち上げ準備も報告されました。

さらに、脇野田駅移設に関し、「JRからの条件として、新幹線開通にあたり、信越線は改良工事などをせず、そのままの状態を引き渡す」という、中身と盛り込まれていない内容が、大問題で



### 日本共産党上越市議員団ニュース

No.259 2010年11月28日

連絡先 橋爪 法一 548-3628 (吉川区代石)  
 樋口 良子 544-6802 (中門前3)  
 上野 公悦 530-2203 (頸城区中柳町)  
 平良木 哲也 525-9096 (上中田)

あり、JRと上越市、さらに糸魚川市、妙高市などに対して、真意を問うていくことを確認しました。

そして現在の鉄道設備の状況を確認するために、11月24日に現地調査を行いました。